

12月定例会を12月2日から27日までの26日間開催しました。

物損事故および、交通事故の損害賠償額の決定、株式会社北前館第25期決算及び第26期の事業計画に関する書類についての専決処分の報告や、工事請負契約の締結、24件の施設の指定管理者指定、条例の一部改正、一般会計・特別会計補正予算、人事案件など、合計62件が提出されました。各議案について、総務・文教民生・建設経済委員会では慎重審議を行い、本会議でいずれも全会一致で原案のとおり承認・可決しました。一般質問は、12日から15日までの4日間で16名の議員が市政について質問しました。

主な補正予算の事業内容

○労働力確保支援事業
「ごきんじょぶ豊岡市版」の開設・地域の人事部長略策定」【国の補正】

2億53万円

現在働いていない非労働者（主にシニア、主婦層）の就労意欲の醸成により、潜在的な労働力の掘り起こしを図る。

《内容》

①市内企業の求人情報を地図で簡単に見つけられるインターネット求

人情報サービス「ごきんじょぶ豊岡市版」を開設する。

②地域の労働力の実態を調査・分析し、育成・活用の方について戦略を策定する。

○（仮称）日高インターチ
エンジニア開通記念誘客プロ
モーション事業

債務負担行為

945万円

平成29年3月開通予

定の北近畿豊岡自動車道「八鹿日高道路」開通の機会をとらえ、本市の

魅力を発信しながら、観光客誘致と、市内全域での周遊の促進を図るため、キャンペーン事業を実施する。

○コウノトリ育むお米ブランド化推進事業

439万円

ＪＡたじまが、本市とつながりの深い「歌舞伎役者 片岡愛之助」をイメージキャラクターとしたポスター、のぼり旗などの媒体を作成する費用の一部を、本市と但馬県民局で支援する。全体事業費は1200万円。

○基盤整備促進事業（基盤農道整備促進事業等）【国の補正】

560万円

①基盤農道整備事業等
蓼川大橋、五条大橋、鉢山橋、新田橋の耐震化及び長寿命化

②農業用河川工作物応急対策事業

○栃本太田線道路改良事業

3千万円

清滝小学校の通学路と

して利用している道路が、歩道がなく見通しも悪いため、改良により歩道を整備する。28年度の用地補償、本工事を補正する。全体事業費は1億2500万円。

○小・中学校吊り天井等落下防止対策【国の補正】

1億7300万円

県からの前倒し要請により、29年度工事予定であった4校の工事を進める。

①対象校

・八条小学校屋内運動場

・五荘小学校第2屋内運動場
・日高小学校屋内運動場
・但東中学校武道場

②事業期間

・28年度から29年度

○ゼロ市債を活用した事業執行

債務負担行為

1億8220万円

ゼロ市債とは、工事発注時期の年度内平準化、発注件数の少ない春先の受注機会の拡大、早期完成による市民サービスの

提供などを目的として、29年度実施予定の市単独事業の一部について前倒し契約を行い、年度の切れ目のない公共事業の執行を図るもの。
28年度内に業者との契約まで事務手続きを行い、支払いは29年度に行う。これにより、業者は新年度に入ると直ちに工事等に着手でき、早期の完成が図れる。
《事業内容は別枠に掲載》

ゼロ市債を活用した事業執行

◇一般会計（7件 1億820万円）

- ・太陽光発電システム設置費補助金 620万円
- ・空き店舗等開業支援事業費補助金 300万円
- ・農業用施設管理事業 1,500万円
- ・道路維持事業 3,000万円
- ・生活道路排水路整備事業 1,000万円
- ・住宅管理事業 2,550万円
- ・小学校施設管理事業 1,850万円

◇水道事業会計（1件 7,400万円）

- ・老朽管更新事業 7,400万円

合計 1億8,220万円

各会計補正予算案、条例改正案、事件決議

条例の主なもの

○豊岡市総合計画条例の一部を改正する条例制定

【改正の内容】

①全体の構成要素を基本構想、基本計画及び実施計画から基本構想及び市政経営方針に改めること。

②基本構想及び市政経営方針の定義を定めること。

③基本構想の計画期間は12年とし、市政経営方針の計画期間は4年とすること。

④市長は、市政経営方針に掲げる重点的な政策のほか、市政全分野の施策体系を明らかにするものとする。

○豊岡市立加陽水辺公園の設置及び管理に関する条例制定

【内容】

自然再生の推進やコウノトリ野生復帰についての普及啓発等の事業を行うため、豊岡市立加陽水辺公園を設置し、管理を行うもの。

○豊岡市宮駐車場条例の一部を改正する条例制定

【内容】

①道路交通法施行規則の改正に伴い、新たに準中型自動車を定義すること。

②中央駐車場、豊岡駅前駐車場、出石西の丸駐車場及び出石鉄砲町駐車場に、準中型自動車

の区分を設けること。

③城崎温泉駅前駐車場、城崎鴻の湯駐車場及び城崎木屋町駐車場の終日の入退場を可能とすること。また、料金が無料となる駐車時間を1時間未満から30分未満とし、料金の1日の最高限度額を2千円とする。

☆その他豊岡市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定、豊岡市職員の給与に関する条例及び豊岡市一般職員の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について

の議案がありました。

各委員会において審査

を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

提出された、議案に対する意見及び要望は次のとおりです。

【総務委員会】

第141号議案

豊岡市総合計画条例の一部を改正する条例制定について

30年度を始期とする次期総合計画は、平成29年4月に就任する新市長のもとで「基本構想」及び「市政経営方針」の2層構造で策定されることになる。

当局にあつては、新たなまちづくりに向けた計画の内容や策定スケジュール等について、議会への事前説明を行うとともに、市民に対して分かりやすい、十分な説明を行い、市民の理解を得るとともに、市を挙げて取り組んでいく機運の醸成に努めていただきたい。

【文教民生委員会】

報告第22号、専決第13号及び専決第15号

市職員による物損事故の賠償額の決定にかかる専決処分についての報告について

職員の公用車における交通事故については、慎重な運転を徹底し、常に危機管理意識を持ち、再発防止に最善を期すよう図らねばならない。

第148号議案

平成28年度豊岡市一般会計補正予算所管分について

子ども・子育て支援について、特に低年齢児の保育利用が増えており、保育所の果たす役割は大きくなくなっている。待機児童の解消を図るため、利用定員の拡大、保育士の雇用の確保等、働きながら子育てができる支援のさらなる取組みを行っていただきたい。

また、放課後児童クラブについては、申込者が大変増加している。指導員・補助員の人員を確保

し、クラブの受け入れ体制の拡充をしていただきたい。

なお、保育に携わる人材の確保にあたっては、速やかな待遇改善の検討が必要である。

【建設経済委員会】

報告第23号

株式会社北前館の第25期の決算及び第26期の事業計画に関する書類について

上半期はリニューアル工事の影響で前年度を下回る厳しい結果となったが、第25期の決算としては417万8千円の経常利益、400万5千円の当期純利益が計上されている。しかし、駐車場収入が利益の大半となっているため、北前館本来業務による利益の向上を求める。



一般質問のようす